

**令和2年度
市民と議会の懇談会概要**

**令和2年 10～11 月開催
宮 津 市 議 会**

市民と議会の懇談会－結果概要－

(令和2年10～11月開催)

本年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、会場や回数、時間を縮小して、開催しました。

また、9月議会報告の後、「コロナ禍における新生活様式などについて」をテーマに意見交換を行いました。

1 班編成

班	構成議員	担当地区
1班	◎向山 禎彦 小濃 孝之 松浦登美義 星野 和彦 徳本 良孝 長本 義浩	宮津、栗田、 吉津、日置（世屋）
2班	◎北仲 篤 久保 浩 河原 末彦 坂根 栄六 長林 三代 松本 隆 横川 秀哉	由良、養老（日ヶ谷） 上宮津、府中

◎：班長 (※各会場とも、正副議長が参加)

2 開催日時

日	時	場 所	担当	参加者数
10月26日（月）	19:30～20:45	宮津市福祉・教育総合プラザ	1班	24人
	19:30～21:00	由良地区公民館	2班	29人
10月28日（水）	19:30～20:50	栗田地区公民館	1班	25人
10月30日（金）	19:30～20:30	吉津地区公民館	1班	8人
	19:30～21:00	養老地区公民館	2班	15人
11月2日（月）	19:30～21:30	上宮津地区公民館	2班	17人
11月11日（水）	19:30～20:45	日置小学校体育館	1班	28人
11月13日（金）	19:30～20:30	府中地区公民館	2班	14人
計		8会場		160人

3 各地区の報告概要、意見等に対する宮津市の回答

第1班の報告 2～5ページ

第2班の報告 6～15ページ

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年10月26日（月） 午後7時30分～8時45分	
開催場所	宮津市福祉・教育総合プラザ第1コミュニティルーム	
出席議員	班長：向山 議員：徳本、松浦、向山、小濃、星野、長本	
参加人数	24人	
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告	
9月議会報告についての主な質疑・意見	特になし	
懇談会テーマ （コロナ禍における新生活様式などについて）	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市のコロナ対策は対応が弱い印象がある。対応店舗のシールなど市民が分かりやすい方法を考えて欲しい。 ・飲食店の席対策があいまいな店があるので指導強化して欲しい。 	
意見等 集約 結果	総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ袋料金の市町格差(与謝野町との差)を指摘され、理由と状況を説明したが、価格の統一を希望された。 ・料金差は理解し納得しているが、一部のごみ袋販売店で与謝野町と宮津市が並列で置かれ、市町の違いが分かりにくい。高齢者は住居以外の安い方を買ってしまう。明確な表示を希望する。
	産業建設福祉委員会 調査・研究 及び参考事項	<ul style="list-style-type: none"> ・滝上公園遊具が破損し危険だ。 ・農地の放置対策を農業委員に報告しているが進まない。
	その他事項	<ul style="list-style-type: none"> ・座席の間隔等、当該懇談会のコロナ対策が不十分との指摘を受けた。
行政への要望等	<p>市民部の対応は親切さ、丁寧さに欠ける。</p> <p>① 転居届提出時に住居表示が見当たらない。</p> <p>② 還付金書類の送付時にデータ処理上の課題ではあるが解決に向けての問題意識が低い。</p> <p>電算システムの問題ではあるが早急に改善して欲しい。</p>	

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

1班 班長 向山 禎彦

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年10月28日（水） 午後7時30分～8時50分	
開催場所	栗田地区公民館	
出席議員	班長：向山 議員：徳本、松浦、向山、小濃、星野、長本	
参加人数	25人	
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告	
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q 広報みやづ10月号の決算報告では財政が健全化に向かっているのか分からない。</p> <p>A 財政健全化5年計画の1年目実績を説明した。</p>	
懇談会のテーマ （コロナ禍における新生活様式などについて）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国からの臨時交付金を漁業、農業支援にも回してほしい 	
意見等集約結果	総務文教委員会 調査・研究及び参考事項	
	産業建設福祉委員会調査・研究及び参考事項	<p>Q 飲食店応援事業商品券よりも現金支給、近くに飲食店が無いため高齢者は外食しない。</p> <p>A 期間終了後に使用状況など確認する。</p>
	その他事項	
行政への要望等	<p>災害復旧事業の請負業者の質が悪い。業者を吟味して欲しい。（復旧後にまた同じところで災害がおきた。）</p>	

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

1班 班長 向山 禎彦

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年10月30日（金） 午後7時30分～8時30分
開催場所	吉津地区公民館
出席議員	班長：向山 議員：徳本、松浦、向山、小濃、星野、長本
参加人数	8人
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q 議会報告資料（議会だより P2 歳入歳出決算グラフページ）7,843万円の黒字とあるが、このような書き方では一般市民には財政が悪いことが分からない。借入金（市債）で補填しているしくみの説明や、市民に赤字の実態を示してほしい。財政健全化5年間目標を10年とか長いスパンで考えてはどうか。借入金の使途説明など、市民に納得してもらえる広報をお願いしたい。</p> <p>A（財政健全化と起債のしくみを説明）議会だよりの構成は、広報みやづと変えて、市民に分かりやすい議会広報にしていきたい。</p> <p>Q 子育て世帯の500万円補助事業で、非課税世帯は何世帯か。</p> <p>A 約120世帯（約250人）</p>
懇談会のテーマ （コロナ禍における新生活様式などについて）	<p>Q コロナの関係で年末年始の事業（賀詞交歓会、消防出初式等）実施状況はどうか。</p> <p>A 消防出初式は、規模を縮小して実施する予定。 ・マスクの着用はいつまで続くのか。</p>
意見等	総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項
集約結果	産業建設福祉委員会調査・研究 及び参考事項
	その他事項
行政への要望等	

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

1班 班長 向山 禎彦

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年11月11日（水） 午後7時30分～8時45分
開催場所	日置小学校体育館
出席議員	班長：向山 議員：徳本、松浦、向山、小濃、星野、長本
参加人数	28人
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	Q 公共施設再編、新総合計画特別委員会の設置の目的は何か A それぞれの委員会の設置目的を説明した。
懇談会のテーマ （コロナ禍における新生活様式などについて）	・学校・学童など子どもの送迎対応の個別質問があり、懇談会後に議員が説明した。
意見等集約結果	総務文教委員会 調査・研究及び参考事項
	産業建設福祉委員会 調査・研究及び参考事項
	その他事項 Q 消防指令センター共同運用の質問。 A 令和6年度から共同運用開始の説明をした。 Q 議員に対し、宮津市の将来についてどのように考えているか。 A 各議員が一人ずつ考えを述べた。
行政への要望等	・橋北全体として住民が安心して医療が受けられる体制をお願いしたい。

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

1班 班長 向山 禎彦

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年10月26日(月) 午後7時30分～9時00分
開催場所	由良地区公民館
出席議員	班長：北仲 議員：久保、河原、松本、長林、坂根、横川
参加人数	29人
議会報告の内容	9月議会(令和元年度決算、令和2年度補正予算)の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q 市の借入金の総額はいくらか。</p> <p>A 令和元年度末の一般会計で170億3,109万円。借り入れ金額の大きなものは、清掃工場建設に約16億円、タヶ丘団地建設に約2億9千万円、エアコン等学校教育環境整備に2億円、災害復旧に2億6千万円等である。</p>
懇談会のテーマ (コロナ禍における新生活様式などについて)	<p>・敬老会をはじめ中止せざるを得なかった行事がいくつかあるが、不思議に思うほど、自治会や自治連に対して苦情等は全く寄せられていない。また、今日まで、幸いにも市内の感染者は発生していないが、このままで終わるとは考えにくい。感染者が発生した時に適切な対応ができるよう、医療体制の整備をお願いする。</p> <p>・要援護者の孤立化を防ぐという課題に対しては、民生委員がしっかりと見ていただいている。見守り活動が必要である。</p>
意見等 集約 結果	<p>総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項</p> <p>Q 由良には多くの海水浴客が来訪された。公共施設再編計画の中で由良のトイレ廃止も議論されているが、観光宮津と言うからには、仮設トイレではなく快適な水洗トイレを維持すべきと考える。天橋立海水浴場との格差を常を感じている。</p> <p>A トイレの判断については、議会として公共施設再編特別委員会で調査検討していく。</p>
	<p>産業建設福祉委員会 調査・研究 及び参考事項</p> <p>・ハクレイ酒造さんが使われている水は由良の宝物だ。この地域の活性化のために製品化して売り出してはどうか。</p> <p>・オリーブ栽培も以前から取り組まれているみかん栽培も、いずれの農家も高齢化が進んでいる。協力隊の支援がなくなれば事業を続けていくことは極めて困難になる。農業施策を進めるというだけではなく定住促進の観点からも協力隊の更なる支援に向けて協力をお願いしたい。</p>
	<p>その他事項</p> <p>・入湯税の用途について、トイレの整備に使用すればよいのでは。</p>

行政への要望等	・ 中山間地域等直接支払交付金について、担当者によって時期や書類の書き方が変わるので、変わらないようにしてほしい。
---------	---

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

2班 班長 北仲 篤

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年10月30日（金） 午後7時30分～9時00分
開催場所	養老地区公民館
出席議員	班長：北仲 議員：久保、河原、松本、長林、坂根、横川
参加人数	15人
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q コロナの関係で来年の税収は減ると予測する中で、このような状況下では、住民代表である議員が先を見通して策を講じなければならない。緊迫した宮津市の財政状況をどのように把握されているのか。</p> <p>A 5年間で41億円の財源不足を解消する取り組みの初年度が令和元年度であり、ほぼ計画通りの取り組みができたが、財政調整基金の残高が1億円を切った。この状況で大規模災害等があれば厳しい財政状況になると予測される。</p> <p>Q 宮津市が抱えている純債務の総額はいくらか。</p> <p>A 一般会計と特別会計・企業会計を合わせた総額で300億円を超える地方債残高がある。この5年間で新ごみ処理施設の建設費、宮津小学校改築費、消防防災施設建設費、ミップル3階・4階フロアの改装費、タヶ丘団地建設費等が主な要因である。一般会計起債残高約170億円のうち交付税措置されるのは94億円程度。特別会計・企業会計約130億円の地方債残高のうち交付税措置50億円となり、一般会計では76億3千万円、特別会計・企業会計では86億3千万円が純債務額であり、合計で約162億6千万円となる。</p> <p>Q 行き当たりばったりではなく、まちづくりや将来の宮津市についてのビジョンや中長期計画に基づいた取り組みや活動をするべきと考えるがどうか。</p> <p>A 総合計画がそれにあたる。ただ、実績を評価するための基準等が充分ではなかったとも言えるので今後の新総合計画においてはその点について留意していく。</p> <p>Q 立体駐車場の5時間無料化など、宮津市はよその人に対して甘い。市の財政が潤うことも考えて。</p> <p>A ご意見としてお聞きする。</p>

	<p>・平成 18 年には、人件費削減をはじめとする市役所内部の改革で 22 億円、公債費対策で 18 億円等の、5 年間で 60 億円の財源不足を解消する取り組みをされた。今回は、人口減少と少子高齢化が進んで更に悪い状況になっている。それを考慮すると今回の財政再建案は甘いのではないかと思う。民間であれば、生活保障給の削減はせずに、先ずは成果給の圧縮を検討するところだが、議会の中からそのような声が上がっていないことに違和感を覚える。コロナ禍で、1 カ月に約 800 社が倒産していると言われている状況で、水道料金、後期高齢者保険料、介護保険料等が次々と値上げされる。負担増を市民にお願いする前に、議員自らも身を切る姿勢を見せる必要があると思うが、それが見えない。民間の感覚からすれば、危機意識とスピード感に欠けていると言わざるを得ない。</p>	
懇談会のテーマ (コロナ禍における 新生活様式などにつ いて)		
意見等 集約 結果	総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項	
	産業建設福祉委 員会調査・研究 及び参考事項	
	その他事項	・ SNS 等で発信するなど議員活動の可視化に努めてほしい。
行政への要望等		

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和 3 年 1 月 13 日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

2 班 班長 北仲 篤

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年11月2日（月） 午後7時30分～9時30分
開催場所	上宮津地区公民館
出席議員	班長：北仲 議員：久保、河原、松本、長林、坂根、横川
参加人数	17人
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q 栗田地区の地域公共交通で運転手の負担を軽減する手法とはどのようなものか。上宮津の地域公共交通で採用できるなら参考にしたい。</p> <p>A 自治会員で200円タクシー利用希望者の方に地区連絡所でチケットを配付する。各地区から公共交通との結節点（栗田駅・獅子バス停）までタクシーを利用し、降車時にチケットと200円をドライバーに渡す。タクシー会社はそのチケットをもとに実走料金と200円の差額を請求するというもの。</p> <p>Q 「にっこりあ」の利用者は1日65人であり、そのうち宮津市民が14人（22%）である。採算が合わないという理由で上宮津保育所を閉所すると言うのなら、より多くの費用をかけ、市外よりも市内の利用者が少ない「にっこりあ」の運営について考え方に矛盾が生じる。採算という視点から議会ではどのような議論がなされているのか。</p> <p>A 「にっこりあ」の有料化について委員会でも質疑をしたが、市長の考えとしては、移住希望者へのアピールと、同様の施設を広域でお互いに利活用するという観点から開設時には利用料は無料としていた。しかし、7割が市外の利用者ということで、施設や遊具の維持管理、継続実施のためにも必要であり、利用料の徴収について今後検討してまいりたいとのことである。</p> <p>Q にっこりあと図書館は成功事例であるからこそ、攻めの戦略で利用者を増やして利益を上げる取り組みを考えるべきだ。また、他市町のにっこりあ利用者から利用料金を徴収する、あるいは、利用者数に応じて当該市町から負担金を徴収することを検討してはどうか。また、土日に優先して入れるファーストパスの導入を考えてはどうか。</p> <p>A ご意見としてお聞きする。</p> <p>Q 子育てに関する相談窓口として充実させるために、たとえば子</p>

育てが困難な親子の相談に応じるため、専門的な相談員の配置、相談員の研修の充実、子ども達の活動プログラムの充実等に予算を充ててほしい。

A ご意見としてお聞きする。

Q 健全な子どもだけではなく養育が必要な子どもを対象とした相談等も同じように対応してほしい。どの窓口に行っても子育てに関することで市役所を訪れた人を的確に案内できる対応をしてほしい。都会にある機能がない。

A 子育てに関する総合的な相談窓口として「子育て相談包括支援センター」が設置されている。

Q じっくりあの相談件数はどれくらいか？以前は「元気っ子広場」で市職員が多くの方の相談に乗っておられる姿を見かけた。遊具等が整備され民間委託で運営されるようになった「じっくりあ」だが、実質的に地域住民の子育て支援となっているのか。議会もその観点からチェックし続けていただきたい。

A 相談件数は確認しお答えする。御意見としてお聞きする。

(H29.11 開設～R2.3 末までの相談件数 累計 446 件)

Q オリーブ事業に関して議会の考えはどうか。

A オリーブ事業だけではなくあらゆる事業において議会では「事業目的」「費用対効果」「財源」等の様々な視点から総合的に議論をしながら審査を行なっている。例えば、財源が確保できない、目的に対して成果が上がっていない等の理由で見直しをかけることはあるが、議員に共通することは、常に事業の成功を念頭におき審査を行なっている。

Q 景観まちづくり推進事業 4 千万円の内容は。この事業の推進状況は。

A 市民ワークショップで多く出された意見に基づき、芝生広場から宮津会館までのプロムナードの整備費用。文珠、府中地区では一定の整備が行われ、次は宮津市街地を中心とした事業となる。

Q 整備されたエリアに隣接する島崎グラウンドのトイレは至急改善すべき。観光宮津の名にそぐわない状況である。

A ご意見としてお聞きする。

<p>懇談会のテーマ (コロナ禍における 新生活様式などにつ いて)</p>		
<p>意見等 集約結 果</p>	<p>総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項</p>	
	<p>産業建設福祉委 員会調査・研究 及び参考事項</p>	
	<p>その他事項</p>	<p>Q 去年の懇談会でオリーブ事業の収支決算報告書をいただきたいとお願いましたが、まだ受け取っていない。 A 議員に配布された資料を確認し、お届けする。</p> <p>・上宮津保育所に関する地元との協議に関して、議会から市長に対し「合意形成につとめる」よう申し入れをしていただいた。上宮津地区から自治会役員と保護者が特別委員会にうかがい、地域の思いはしっかり聞いていただいたと認識している。それなのに、この申し入れ内容はどうなのかなと思う。例えば「休園をもう 1 年間延長して地元との協議を続けなさい」のような具体的な提案をしていただきたかった。議会でも、市が地元と合意形成できなかった経緯等について検証し、その結果を報告していただきたい。</p> <p>・議会には発議権があるのだから、地元自治会の意見をくみ取って市長の提案前に「保育所を存続すべき」とか、「もう 1 年廃止を延長して地元との協議を続けるべき」というような申し入れをしてほしかった。「議会としては地元の意見を聞いて市長に言うべきことは言ったよ、あとは地元と市で話して下さい」というのが地域の受け取り方である。もう少し踏み込んだ対応をしていただきたかった。</p> <p>・市は、地元の話は聞くが保育所廃止という結論は変わらないという姿勢で一貫していた。聞く耳を持たずに話を聞き、多少の歩み寄りもなく、最後は市長が「私が判断します」で終わった。財政的に厳しい時こそ市民と協力して、ものごとに取り組むべきである。この点は議員の皆さんもしっかりと受け止めていただきたい。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・大江山のトイレは無償譲渡ではなく、国定公園の整備計画の中でトイレを整備すればよいのではないか。 ・喜多駅のトイレは、市での管理を考えてほしい。
行政への要望等	

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

2班 班長 北仲 篤

「市民と議会の懇談会」報告書

開催日時	令和2年11月13日（金） 午後7時30分～8時30分
開催場所	府中地区公民館
出席議員	班長：北仲 議員：久保、河原、松本、長林、坂根、横川
参加人数	14人
議会報告の内容	9月議会（令和元年度決算、令和2年度補正予算）の報告
9月議会報告についての主な質疑・意見	<p>Q オリーブ事業1,613万円の内容は何か。</p> <p>A 苗木購入の補助761万円と地域おこし協力隊2名の活動支援費852万円であり、そのうち800万円は国の負担である。</p> <p>Q この書き方だとオリーブ苗木購入補助金額が分からない。市民が知りたいことを分かりやすく伝えることを心がけてほしい。</p> <p>A 市民目線を意識しながら情報化委員会で協議していく。</p> <p>Q 今回の商品券はスーパーで使用できない。多くの人が利用しやすいものとしてスーパーで使えるようにすべきだった。</p> <p>A 以前のプレミアム商品券は7割がスーパーで使用された。今回は新型コロナウイルス感染症対策に係る支援事業であり、調査の結果、最も打撃を受けているのが飲食店であることから、「飲食店等応援商品券」としたとのこと。</p>
懇談会のテーマ （コロナ禍における新生活様式などについて）	<p>Q 宮津市の経済の回復状況はどうなっているのか。</p> <p>A 4月、5月は休業要請の影響で10億円程度の経済損失があると予測されていた。さらに6月、7月の損失分と合わせて市内で合計20億円程度の経済損失が生じると見込まれ、経済対策により13億円分の損失をカバーしたいとしている。</p>
意見等 集約 結果	総務文教委員会 調査・研究及び 参考事項
	産業建設福祉委 員会調査・研究 及び参考事項
	その他事項
行政への要望等	

※各常任委員会は所管事務調査「政策提言など」の参考とする。

「市民と議会の懇談会」の概要を報告します。

令和3年1月13日 宮津市議会議長 徳本 良孝 様

2班 班長 北仲 篤